

製品名: EHMT2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82227**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	132.4kDa

抗原情報

遺伝子名	EHMT2
別名	G9A; BAT8; GAT8; NG36; KMT1C; C6orf30
遺伝子 ID	10919.0
SwissProt ID	Q96KQ7
免疫原	大腸菌で発現したヒト EHMT2 (AA: 317-471) の精製された組み換え断片。

背景

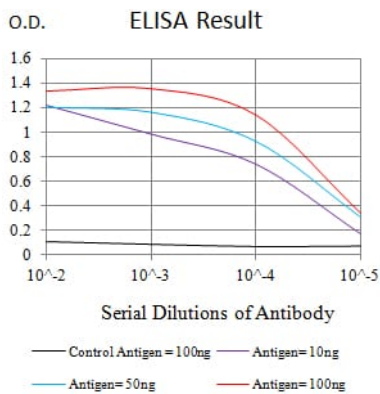
この遺伝子は、ヒストン H3 のリジン残基をメチル化するメチルトランスフェラーゼをコードする。このタンパク質による H3 のリジン 9 位のメチル化は、追加のエピジェネティック制御因子のリクルートメントと転写抑制をもたらす。この遺伝子は当初、HLA 遺伝

子座において互いに隣接する2つの異なる遺伝子、NG36とG9aであると考えられていた。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。

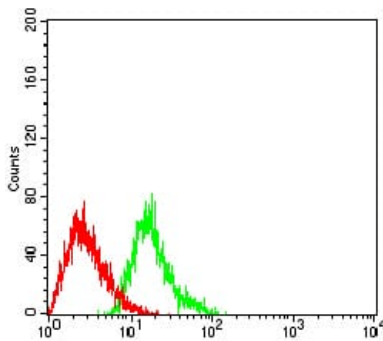
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



EHMT2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。